

台渡里官衙遺跡群(水戸市)

だいわたりがんがいせきぐん

正面一帯が台渡里廃寺跡(観音堂山地区)/鳥居近くの社は台渡里八幡神社/南西側から見たところ



南東側から見たところ/左手に説明板が立っている







国指定史跡

台渡里官衙遺跡群
台渡里官衙遺跡
台渡里廢寺跡

平成十七年七月十四日 指定

平成二十三年九月二十一日

追加指定・名称変更

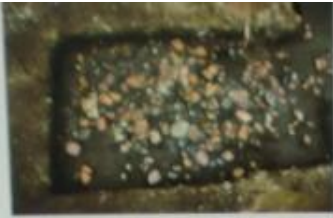
奈良・平安時代、現在の水戸市域は、常陸国那賀郡に属していました。台渡里官衙遺跡群は、まさにその中心地であり、これまでの発掘調査の結果、那賀郡の官衙（役所）や寺院の跡が見つかっています。遺跡は、北から台渡里官衙遺跡（長者山地区）、台渡里廢寺跡（観音堂山地区）、台渡里廢寺跡（南方地区）の三地区に分かれています。

長者山地区では、整然と並んで配置された総瓦葺きの倉庫と、その周りにめぐらされた大小二つの溝が発見され、全国的にも例のない珍しい遺跡であることがわかりました。火災で焼けた米がたくさん発見されたことから、常陸国那賀郡の役所の倉庫群（正倉院）であったと考えられています。

観音堂山地区からは、金堂、塔、講堂、中門と考えられる建物群が確認され、これらは七世紀後半（飛鳥時代）に建てられた、茨城県内最古の寺院の一つであると考えられています。

その南側に位置する南方地区からは、金堂と塔が確認され、観音堂山地区の寺院が平安時代に火災で焼失した後、再建された寺院であることがわかっています。

これらの遺跡は、非常によい状態で残されていて、那賀郡の役所とそれに関連する寺院を一体的に把握することができ、古代の行政や仏教の様子を今に伝える重要な遺跡です。



正倉から出土した大量の瓦



観音堂山地区の講堂跡瓦積み基壇



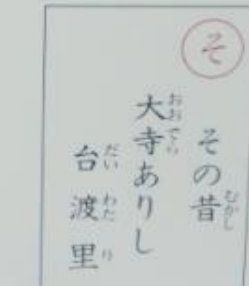
南方地区の塔跡



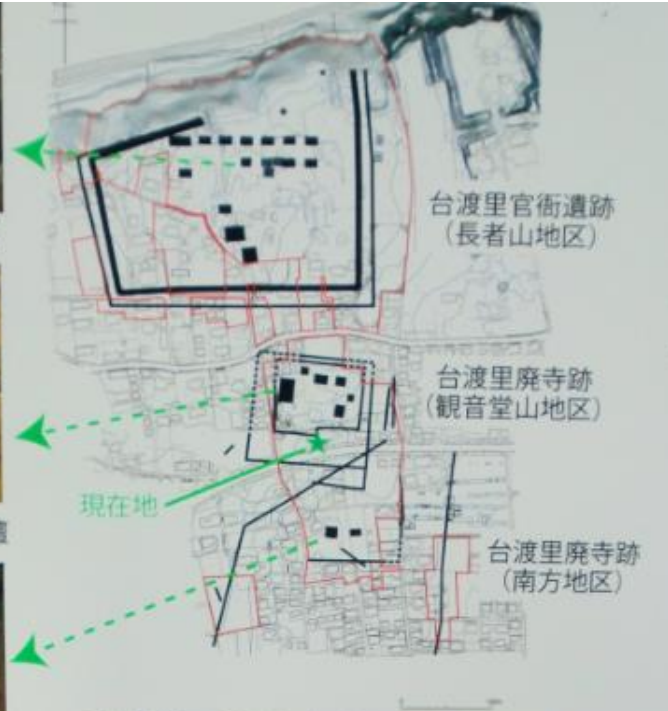
台渡里官衙遺跡出土銅印



台渡里廃寺跡出土「徳輪寺」銘文字瓦



水戸郷土かるたの読み札



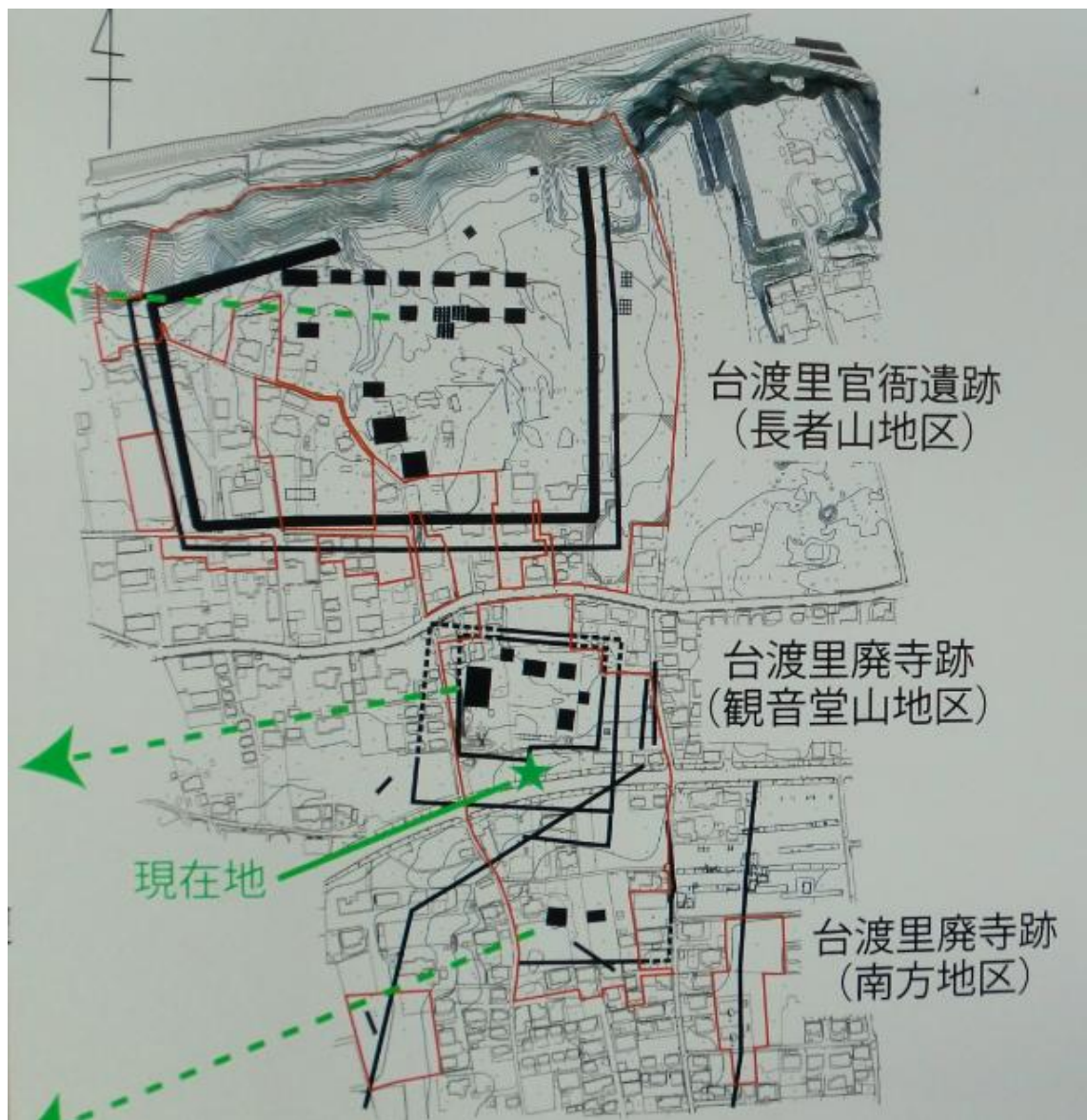
台渡里官衙遺跡群の指定範囲と地区の位置
(赤線の範囲が国の史跡指定地)

← 台渡里官衙遺跡(長者山地区)

← 台渡里廃寺跡(観音堂山地区)

← 台渡里廃寺跡(南方地区)

水戸市教育委員会



さて、ここは台渡里廃寺跡(南方地区)/西側から見たところ



茨城県指定文化財

台渡里廃寺跡南方地区

昭和二十年七月十六日指定

この台渡里廃寺跡南方地区には、法隆寺式の伽藍配置跡が見られる。伽藍の創建は奈良時代前期で平安時代までつづいたと思われる。

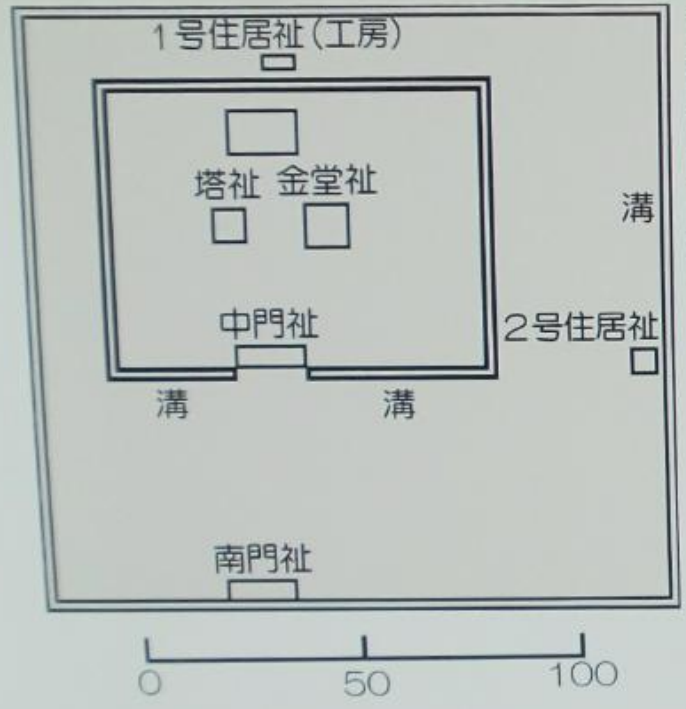
遺構は方百六十メートルの寺域を区切る溝の中にあり、約九十メートルの回廊に囲まれた伽藍を中心に南門につづいたと思われる。

主軸線は西より三分の一のところであり、これは、常陸国分尼寺跡等にみられるものと同じである。

また、この廃寺跡（伽藍）は観音堂山地区の建造物群と方向や高さが一致し、二地区の遺構が通じる構想のもとに設計建たされたことと思われる。

なお、寺域内には、創建当時の工房跡があり阿弥陀如来坐像の鑄型も出土している。

台渡里廃寺跡略図



水戸市教育委員会

南西側から見たところ/前方にちょっとした高まりが見える



ここがその高まり/上記の台渡里廃寺跡略図の「塔址」付近か？



南側から見たところ/この辺り一帯が台渡里廃寺跡(南方地区)のようだ



さて、ここは台渡里廃寺跡(観音堂山地区)の台渡里八幡神社



台渡里廃寺跡

指定年月日 昭和二十年七月十六日

この史跡は観音堂山地区とその南方地区、長者山地区の三つに分けられる。

本説明板から南に望まれる土壇は塔址で、その東の畑の下に金堂址を秘め、それらを中心とする方九十メートルほどの中心伽藍、さらにそれを取り巻く方百六十メートルの寺域を持つ法隆寺式の寺院址が認められ、その建支は奈良から平安時代におよぶと推定される。

また、ここ観音堂山地区には広い土壇の上に現在八つの建造物址の存在が知られ、それを取り巻く溝の一部や、西方畑中の井戸址や、「徳輪寺」などと記した文字瓦が出土している。

長者山地区には、二つの建造物址があるが、調査が進むにつれてなお多くの施設が発見され、観音堂山地区とともにその範囲、規模、性格などの明確化が期待されるが、ともあれ当時那珂川の兩岸にまたがる仲国の中心もこの地帯であろう。

郡司の实体、万葉集や常陸国風土記に僅かにうかがい見らる、また、土塁や濠からして室町時代に江戸氏の属将春秋駿河守の居館であったと推定されている。

この台渡里八幡神社の土壇が「塔址」か？/南側から見たところ



台渡里八幡神社境内



台渡里八幡神社社殿



標柱に「台渡里八幡宮」とある



台渡里八幡宮



振り返って南方向を見たところ



前方の住宅地の向こうが先程の台渡里廃寺跡(南方地区)



さて、こちらは台渡里廃寺跡(観音堂山地区)の北側で、前方のエリアが台渡里官衙遺跡(長者山地区)



この辺りであろうか？/南東側から見たところ



参考ホームページ

<http://www.city.mito.lg.jp/001373/001374/0/shiteibunkazai/siteibunkazai/daiwatarihaijiato.html>

<http://bunka.nii.ac.jp/heritages/detail/218359>

<http://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/bunkazai/kuni/shiseki/12-26/12-26.html>

